

いちご一会とちぎ国体 いちご一会とちぎ大会

第77回 国民体育大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022

第22回 全国障害者スポーツ大会 夢を感動へ。感動を未来へ。2022

バドミントン競技リハーサル大会が開催されます!

バドミントン競技のリハーサル大会として、11月19日(金)～21日(日)に栃木県立県北体育館でバドミントンS/JリーグII 2021大田原大会が開催されます。今回は、S/Jリーグのシステムや歴史についてご紹介します。

リーグの名称は応募により決定

ファンの皆さまに愛されるようなリーグにしたい。その思いから日本リーグ2015年大会の開催と合わせて新名称の募集が行われました。

全国各地から寄せられた、5,442通の中から、『スマッシュ』『スピード』『シャトル』といった言葉が多く集まりその名から『S』というキーワードを切り取る形でリーグの名称に反映されました。

なお、『J』はJAPANの象徴として、『/ (スラッシュ)』はBADMINTONのスピード感を表現しています。

2016年から1部リーグをバドミントンS/Jリーグ。2018年から2部リーグをバドミントンS/JリーグII。2021年からチャレンジリーグはバドミントンS/JリーグIIIとして開催されます。



S/Jリーグのロゴマーク

S/Jリーグは日本や世界を代表する選手も排出



S/Jリーグの前身である日本リーグは、もともと国内選手の強化を目的として発足し、日本バドミントン界の競技力向上と選手のよりの層のレベルアップという重要な役割を持っていました。

S/Jリーグにもその役割は受け継がれ、S/Jリーグから日本のみならず世界を代表する選手を育成、強化することも重要なミッションとされています。

国内最高峰の団体戦であるS/Jリーグには男女各10チーム、S/JリーグIIには男女各8チームが参加しており、2019年からは入替戦がなくなり、S/Jリーグの最下位チームとS/JリーグIIの優勝チームが自動的に入れ替わることとなりました。リハーサル大会(S/JリーグII 2021大田原大会)では、S/Jリーグへの昇格を目標とする男女各8チームによる熱戦が繰り広げられます。2019年チャレンジリーグを男女ともに制し、S/JリーグII初参戦となる豊田通商に注目です。

※バドミントンS/JリーグII 2020伊勢大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。



2019年チャレンジリーグ 男子1部優勝 豊田通商



2019年チャレンジリーグ 女子優勝 豊田通商

問 いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会大田原市実行委員会 A 2階 TEL (47) 6100

コラム ～新型コロナウイルス感染症～ 変異株ってなに？

ウイルスは、自分で増えることができないため、生物が持つ細胞に入り込み、細胞の増殖機能を使って増えていきます。増えていく過程で、遺伝情報の一部が正しくコピーされないことを「変異」といいます。変異によりウイルスの殻(タンパク質)を作る遺伝情報に影響が生じると、感染のしやすさなどが変わってきます。このようにウイルスが変異したものを「変異株」と言います。

現在、様々な変異株が確認されておりますが、基本的な感染防止対策が有効です。

手洗い、手指消毒、正しいマスクの着用、換気や3密の回避など、ワクチン接種の有無にかかわらず、引き続き感染防止対策にご協力をお願いします。

また、日頃から健康管理に気をつけ、体調が悪い時には仕事・学校を休み、医療機関を受診しましょう。

(参考)厚生労働省ホームページ



問 健康政策課 本 3階 TEL (23) 8975

インフルエンザの予防接種のお知らせ

問健康政策課 本3階 TEL(23)8975

本市では、下記の方を対象としたインフルエンザ予防接種を次のとおり実施します。

	対象者 ※大田原市に住所を有する方（原発避難者を含む）のうち下記に該当する方	費用	接種回数	持ち物
高齢者	① 65歳以上の方（接種日時点での年齢） ② 60歳～64歳以下の方で、 心臓、腎臓または呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する方 およびヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方（身体障害者手帳1級の交付を受けている方）	無料 ※委託医療機関でない場合は自己負担が発生する場合があります	1人1回	保険証
小児	生後6か月～中学生	助成金額2,200円を超える分は自己負担	①生後6か月～小学生…1人2回 ②中学生…1人1回	保険証 母子健康手帳

【共通事項】

●接種期間…令和3年10月1日(金)～令和4年2月28日(月)

※接種開始日は、各医療機関にお問い合わせください。医療機関によって開始時期が異なります。

●受け方…本人または家族が医療機関に直接連絡し、体調の良いときに受けてください。

●委託医療機関…市内医療機関（眼科・皮膚科などを除く）

※市外の医療機関でも、「栃木県内定期予防接種の相互乗り入れ事業」に参加する県内の医療機関である場合、または個別に市との委託契約を結んでいる場合は、通常どおり事前の手続き無く接種を受けることができます。詳細は、上記または医療機関へお問い合わせください。

なお、契約外の医療機関や県外の医療機関での接種を希望する場合は、事前の手続きが必要になりますので、接種前に上記へお問い合わせください。

定期予防接種はお済みですか 高齢者の肺炎球菌感染症

問健康政策課 本3階 TEL(23)8975

令和3年度対象者への助成期間は、令和4年3月31日(木)までとなります。現在65歳以上の方が定期接種の対象となるのは、1人1回限りです。

●対象者…市内に住所を有し（原発避難者含む）、右記表に該当する方。ただし、過去に一度でも肺炎球菌ワクチン（ニューモバックスNP）の接種を受けたことがある方は対象外。

●受け方…本人または家族が医療機関に直接予約し、市から送付した予防接種券（下記④）を持参の上、体調の良いときに受けてください。

①委託医療機関…医療機関の取り扱いについては、上記インフルエンザ定期予防接種と同様

※ただし、ときながメンタルクリニック、西田整形外科医院および吉成小児科では高齢者の肺炎球菌感染症定期予防接種は実施していません。

②接種回数…1人1回

③医療機関窓口で支払う自己負担額…4,100円
（接種費用7,900円のうち、3,800円を市が負担）

※委託医療機関でない場合は、自己負担額が変わる場合があります。

※生活保護などを受給されている方は、自己負担額が助成されます。必ず接種前にお問い合わせください。

④持ち物…保険証および予防接種券（今年度対象の方には、4月上旬までにすでにご自宅にお送りしています。長方形で青色の封筒です。お手元がない場合は上記へご連絡ください。）

令和3年度高齢者の肺炎球菌感染症定期接種対象者

対象者	生年月日	
①	65歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日
	70歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日
	75歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日
	80歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日
	85歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日
	90歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日
	95歳	大正15年4月2日～昭和2年4月1日
	100歳	大正10年4月2日～大正11年4月1日
② 60歳～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器の機能や、HIVにより免疫の機能に障害があり、身体障害者手帳1級の交付を受けている方		

※令和5年度までは各年度中に65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳になる方および②の方が対象になります。

また、今年度対象とならない方で、以下の①～③全てに該当する方は、大田原市法定外予防接種として、同じく費用助成(3,800円)が受けられます。

①65歳以上

②過去に肺炎球菌ワクチン（ニューモバックスNP）を受けてから5年以上経過している、または接種を受けたことがない

③過去にこの費用助成を受けていない

大田原市法定外予防接種として接種を希望される場合は、事前の手続きが必要になります。（健康政策課・各支所・出張所）